

第1回 研修会のご案内

今年度、部落問題部会は「井元麟之・人とその思想」というテーマで5回に分けて、研修会を持つことになりました。その内の3回は、昨年出版された絵本『いのちの花』の『実践事例集』（「人権研究所出版」）の中の授業実践の事例発表とともに行われます。

多くの方のご参加をお待ちしています。学び合いませんか、教育・啓発の理論と実践について !!

日時 2023年7月22日（土） 13:00 受付 13:30 開会

会場 福岡市教職員組合東部事務所
〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出4丁目2-17
当日の連絡先：090-7162-5622（事務局・貞永）

内容

1 「井元麟之・人とその思想」 そのだひさこさん（福岡県人権研究所 副理事長）

1933年の未曾有の差別裁判・高松差別裁判の時、「差別判決を取り消せ、さもなくば、解放令を取り消せ！」というチラシを創り、闘った全国オルグの井元麟之さん。その闘いのあと、28才で全国水平社書記局長となり、1942年の水平社の消滅までその任にあった。

「部落差別は日本社会のあらゆる非科学的不合理な迷信や因習やしきたり、それらを温存し、助長する固陋な社会意識の集約的、濃縮な実態とし存在」と生涯、私たちの根深い差別観念や陰湿な社会意識に迫りつづけた。お通夜の日、娘の手を引いて出かけた。眼前に「悲中」の二文字！「雀 百まで 踊り忘れず」、じいさま、最後まで、ありがとう。

2 小説『破戒』と井元麟之

柚木章一さん（嘉麻市立嘉穂中学校）・山崎正司さん（嘉麻市立稲築西義務教育学校）

【文学や藝術の良いものは良いとして、認めようではないか！！】

～井元麟之の出した緊急動議 全国水平社第15回大会～

明治文学史上、画期的意義を有する不朽の名作であり、貴重な芸術作品である小説「破戒」。作品の魅力に迫るとともに、元全国水平社書記局長であり、元部落解放同盟全国委員会書記長の井元麟之が、作品をめぐる展開した文化・芸術運動について報告します。

参加費・資料代 500円

〈お問い合わせ先〉

公益社団法人福岡県人権研究所

TEL (092) 645-0388 FAX (092) 645-0387 E-mail info@f-jinken.com